

本学の国際共同研究を促進する主たる事業として、最先端の研究を展開している外国人研究者とそのグループを本学に招へいし、本学の研究者と共同研究を実施する「国際共同研究促進プログラム」を進めている。  
「国際ジョイントラボ」：本プログラムの採択により設置する常設の国際共同研究室のこと。

## 本事業のポイント

- 多数の国際共同研究を長期的に支援することで、世界レベルでの研究力向上に貢献。
- 招へい研究者が離日していても共同研究が続行できるように、招へい研究者の研究室の若手研究者が来学するための経費等も措置。
- 国際共同研究に関するノウハウを蓄積（国際的に活躍する若手研究者の育成手法、国際的な組織間連携のあり方など）。

## 本プログラムの支援内容

本学における研究力の強化及びグローバル化の促進を行うため、最先端の研究を展開している外国人研究者と本学の研究者との共同研究を支援するため、招へい研究者本人の渡航費・滞在費、相手先研究室への教員・研究員、学生の派遣旅費、ポスドクの雇用経費などを支援する事業。

区分	タイプA、タイプA+	タイプB	短期人件費支援(※)
主な支援要件	(タイプA) ・招へい研究者は、1年間のうち本学に通算して1ヶ月以上の滞在が必要 ・学術セミナー、若手研究者(大学院生等)向けセミナー又は講義を行う。 (タイプA+) ・学術交流協定及び双方の研究室にラボを設置する旨の覚書を締結する。	・学術交流協定及び双方の研究室にラボを設置する旨の覚書を締結する。	・招へい研究者を特任教員(常勤)として雇用し、1年間のうち本学に通算して1ヶ月以上の滞在が必要 ・学術セミナー、若手研究者(大学院生等)向けセミナー又は講義を行う。
支援経費	旅費、謝金、学会参加費、支援研究員等の雇用経費	旅費、謝金、会議費、印刷製本費、学会参加費等	人件費、本学への往復旅費、国内旅費、学会参加費、消耗品費
支援金額	(タイプA)1年度あたり上限650万円 (タイプA+)1年度あたり上限50万円	1年度あたり上限50万円	上限250万円
支援期間	(タイプA)3年以内 (タイプA+)タイプA終了後、平成36年3月31日まで	平成36年3月31日まで	1年間
財源	研究大学強化促進費補助金、総長裁量経費	研究大学強化促進費補助金	機能強化経費、総長裁量経費

(※)タイプA(A+含む)、タイプBは「国際ジョイントラボと数えるが、短期人件費支援は、「国際ジョイントラボ」を補足する事業なので、カウントはしていない。

「国際ジョイントラボ」の設置目標：第3期中期計画において平成33年度末までに80程度形成と設定。

## 取組実績

現在の設置数：57拠点

※ うち、研究大学強化促進事業では41件を支援(平成29年6月現在)

H29	採択課題: 22件
H28	採択課題: 23件
H27	採択課題: 13件
H26	採択課題: 7件
H25	採択課題: 15件

## 得られた成果

### 国際共著論文の数

H28	134件	本プログラムで設置した「国際ジョイントラボ」において作成された国際共著論文の数
H27	65件	
H26	46件	

### 国内外で開催されたシンポジウム

H28	38件	本プログラムで設置した「国際ジョイントラボ」の取組の結果として、国内外で開催されたシンポジウムの数
H27	46件	
H26	18件	

### 海外への研究者派遣

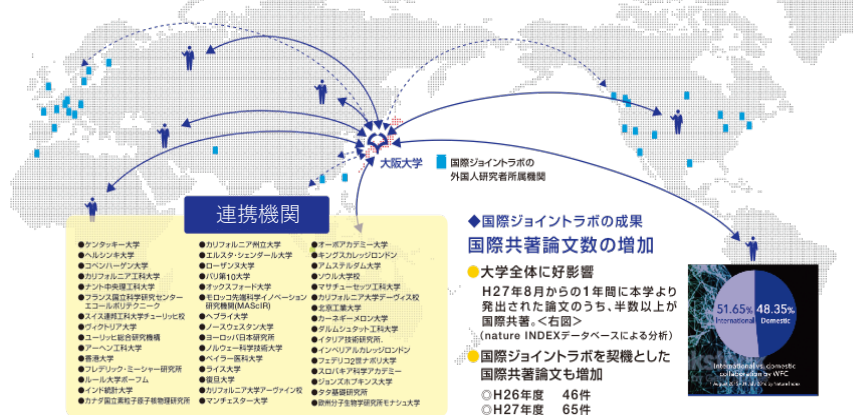
H28	247名
H27	193名
H26	103名

### 海外から研究者の受け入れ支援

H28	227名
H27	168名
H26	123名

本プログラムの中で実施される海外への研究者派遣や海外からの研究者の受け入れの結果、本学のクロス・アポイントメント制度の適用につながるケースもある。

## 国際ジョイントラボを通じた国際共同研究の活性化



国際ジョイントラボの成果を大学全体の研究力向上につなげていく

本プログラムは、Aメニューの「国際共同研究の企画、申請、立ち上げ等の支援」やBメニューの「①国際合同会議開催支援事業」、「③海外への研究者派遣/海外からの研究者受入れプログラム」等と連動させることで、相乗効果を生み出す設計としている。

## 本事業の目指すイメージ



## ▶ 国際ジョイントラボの波及効果とBメニューの関係性

- 1 B3 出合い
- 2 B2 進捗、新領域発見
- 3 B4 / B6 学内の国際化
- 4 B5 / B8 異分野融合、学内外、国内外、ボトムアップとトップダウンの協奏と共創の場、基礎・基盤から応用・試験研究へ

## 今後の課題

- ・各国際ジョイントラボの様々な経験を蓄積し、得られたノウハウを全学で共有して、組織運営を改善していく仕組みの構築。
- ・現在進行中の国際ジョイントラボの進捗状況のモニタリングや個々の国際ジョイントラボの状況・ニーズに応じた支援の実施。等